

道路整備予定地から古代の住居跡12軒を発掘 遺跡発掘調査現地説明会を開催(4/9)

龍ヶ崎市では、道路整備事業に伴う馬場台第二遺跡(ばばだいにいせき)の発掘調査を実施しており、古代の住居跡や土器などが発見されています。

この発掘調査の結果と遺跡の概要についての現地説明会を令和4年4月9日(土)の午前10時から発掘調査現地で開催します。

馬場台第二遺跡は、茨城県遺跡地図に掲載されている遺跡で山林や周囲の畑地に土器片が散布していたことから遺跡の存在確率が高いとされていました。

今般、都市計画道路3号線整備事業に伴う埋蔵文化財の確認(試掘)調査を令和2年度と3年度に実施したところ、住居跡等が確認されたことから発掘調査を実施することとなったものです。

この間の発掘調査により、古墳時代のものを中心とした住居跡12軒と多数の土器片が発見されています。説明会では、調査結果とそれによって判明した遺跡の概要について、調査を担当している専門家(委託業者：株式会社東京航業研究所)が説明します。

この現地説明会について、報道機関各位の取材をお願いいたします。



▲発掘調査現地



▲発掘調査現地の地図

■日 時	令和4年4月9日(土) 午前10時から1時間程度 ※荒天の場合は翌日に延期
■場 所	馬場台第二遺跡 発掘調査現地 (所在地：龍ヶ崎市若柴町349番地/ドッグパーク龍ヶ崎隣)
■主 催	龍ヶ崎市・龍ヶ崎市教育委員会

担当課

龍ヶ崎市教育委員会 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ
担当者：由利・関(ゆり・せき)
連絡先：0297-60-1563(直通)